

ケアアカデミー 介護福祉士実務者研修科 通信課程 学則

第1条(事業者の名称・所在地)

本研修は、次の事業者(以下、「当社」という。)が実施する。

名 称 : 株式会社コトワ

所在地 : 〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通 1-3

第2条(目的)

介護職として必要な知識及び技能を修得した人材、地域福祉の担い手として貢献できる人材を養成し、広く地域社会に貢献することを目的とする。

第3条(実施課程及び形式)

前条の目的を達成するために、次の研修事業(以下、「研修」という。)を実施する。

介護福祉士実務者研修科 通信課程

2 通信学習および面接授業とする。

3 受講期間は原則として開講日から修了日までを6ヶ月とする。

4 応募者が定員の半数に満たなかった場合、開講を中止する事がある。

第4条(研修の名称)

研修の名称は次のとおりとする。

ケアアカデミー(以下、「当施設」という。) 介護福祉士実務者研修科 通信課程

第5条(施設名称、研修責任者、施設長、研修担当部署、研修会場および連絡先)

施設名称 : ケアアカデミー新横浜

研修責任者および施設長(兼任) : 小牧 篤

研修担当部署 : ケアアカデミー新横浜 事務局

研修会場および連絡先 :

(住 所) 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-19-11 加瀬ビル 88 3階

(電 話) 045(620)2972

(FAX) 045(620)2973

(メール) info@care-academy.jp

第6条(研修期間、定員、学級数、休業日)

開講時期 : 1月～12月までの各1日

研修期間 : 6か月間

定 員 : 30 名

学級数 : 12

総定員 : 360 名

2 休業日は次のとおりとする。ただし、施設長が必要と認める場合には、休業日を変更することができる。

- (1) 年末年始(12月28日～1月4日)
- (2) 夏季休暇(8月15日前後、年により変動)
- (3) その他、上記以外に当施設が定めた日

第7条(受講対象者)

受講対象者は、下記の条件を満たす者とする。

神奈川県及びその近郊に在住しており、面接授業の受講に支障のない者。

(1) 50時間コース

介護職員基礎研修を修了し、その修了を証明できる書類を研修申込時に当法人に提出していること。

(2) 95時間コース

訪問介護員1級課程を修了し、その修了を証明できる書類を研修申込時に当法人に提出していること。

(3) 320時間コース

訪問介護員2級課程又は介護職員初任者研修を修了し、その修了を証明できる書類を研修申込時に当法人に提出していること。

(4) 420時間コース

訪問介護員3級課程を修了し、その修了を証明できる書類を研修申込時に当法人に提出していること。

(5) 450時間コース

介護職員基礎研修または訪問介護員1級または2級または3級課程または介護職員初任者研修のいずれも修了していない者、または、修了していることを証明する書類を研修申込時に当法人に提出していない者。

第8条(受講料)

受講料は次のとおりとする。

(通信学習がレポート提出の場合)

	受講料(テキスト代・消費税 8%込)
50時間コース	28,080円
95時間コース	66,960円
320時間コース	115,560円
420時間コース	137,160円
450時間コース	143,640円

(通信学習がeラーニング利用の場合)

	受講料(テキスト代・消費税 8%込)
50時間コース	25,380円
95時間コース	64,260円
320時間コース	100,710円
420時間コース	116,910円
450時間コース	121,770円

2 受講料は受講申込後、原則10日以内に納入しなければならない。

3 分割納入を希望する受講希望者は、あらかじめその旨を当施設に申し出た上で、行うことができる。分割回数は次表の通り3回分割のみとし、納入期日と金額は当施設の指定に従うこととする。また、『受講料納入に関する確認書』を1部作成し、初回納入日までに受講希望者は記入、押印する。原本は当施設が保管し、受講希望者には控えとしてコピーを渡す。

(通信学習がレポート提出の場合)

期日	1回目	2回目	3回目	合計額
	申込後10日以内	開講日より 2ヶ月以内	開講日より 3ヶ月以内	
50時間コース	分割不可			
95時間コース	24,552円	24,552円	24,552円	73,656円
320時間コース	42,372円	42,372円	42,372円	127,116円
420時間コース	50,292円	50,292円	50,292円	150,876円
450時間コース	52,668円	52,668円	52,668円	158,004円

(通信学習がeラーニング利用の場合)

	1回目	2回目	3回目	合計額
期日	申込後10日以内	開講日より 2ヶ月以内	開講日より 3ヶ月以内	
50時間コース	分割不可			
95時間コース	23,562円	23,562円	23,562円	70,686円
320時間コース	36,927円	36,927円	36,927円	110,781円
420時間コース	42,867円	42,867円	42,867円	128,601円
450時間コース	44,646円	44,646円	44,646円	133,938円

4 キャンペーン期間中の申込者、提携先からの紹介による申込者等は、上記の受講料を値引きすることができる。

5 事前の連絡なく受講希望者または受講生が納入を期日までに実行しない場合、当施設は受講を取り消すことができる。

第9条(受講希望者の募集と選抜方法)

受講希望者の募集と選抜方法は、次のとおりとする。

- (1) 受講希望者の募集は、ホームページ、広告媒体等への広告の掲載、およびパートナー提携先等への告知による。
- (2) 受講希望者には、受講案内書(学則を含む)および受講申込書を、送付またはホームページを通じて配布する。
- (3) 受講希望者は、受講申込書に必要事項を記入し捺印したものを提出(郵送可)、もしくはWeb ページ申込画面に必要事項を入力し送信することにより、受講を申し込む。受講希望者が定員数を上回る場合は、受講申込書の先着順とする。

第10条(受講料の返還)

納入された受講料は、原則として返還しない。ただし、開講日の前日までに受講辞退の申し出があった場合は受講料を返還する。その際、振込手数料は受講辞退者の負担とする。

第11条(受講生の本人確認)

受講生の本人確認は、以下の方法で行う。

- (1) 受講希望者は、受講申込書に身分証明書(運転免許証、パスポート、在留カード、特別永住者証明書等)の写しを添付し、受講申込書には受講生本人の顔写真を貼付する。
- (2) 受講生は、面接授業の初日に公的な身分証明書を持参する。

- (3) 50時間コース、95時間コース、320時間コース、420時間コースを受講する場合は、介護職員基礎研修または訪問介護員1級または2級または3級課程または介護職員初任者研修の修了証を持参する。

第12条(研修カリキュラム)

研修を修了するために履修しなければならないカリキュラムは、別表1のとおりとする。

第13条(教職員組織)

研修を実施するにあたり、次の教職員を置く。

- (1) 施設長 : 1名
- (2) 専任教員 : 1名以上
- (3) 講師 : 2名以上
- (4) 事務職員 : 1名以上

第14条(使用教材)

使用する教材は下記のとおりとする。

実務者研修テキスト(日本医療企画)

第15条(通信学習の実施方法)

通信学習の実施方法は、下記のとおりとする。

- (1) 通信学習の学習方法は、受講生はテキストに沿って自己学習し、当施設の定める期日までに科目毎にレポートを提出またはeラーニング専用 Web ページにて回答する。
- (2) 通信学習の評価方法は、各レポート評価は70点以上を合格とする。70点未満の場合は再提出とし、合格するまで再提出する。
- (3) 通信学習における個別学習の際の質問に関しては、FAX またはEメール、eラーニング専用 Web ページにて受付し、担当講師が回答する。

第16条(面接授業の実施方法)

面接授業の実施方法は、下記のとおりとする。

- (1) 面接授業は、指定された日に研修会場にて行う。毎回出席を確認するため、受講生は面接授業開始前までに席につくこととする。
- (2) 面接授業に出席するためには、当施設の定める期日までに通信学習を終了していることを条件とする。
- (3) 面接授業を安全に行うにあたり、感染症に感染している者またはその疑いがある者は、受講できないこととする。
- (4) 面接授業の評価方法は、面接授業の3分の2以上に出席した者に対して行うこととし、担当講師の報告に基づき、その成績を評価する。

第 17 条 (在籍期限)

在籍期限は 1 年を超えることはできない。

第 18 条 (休学)

休学はできない。

第 19 条 (退学処分)

次の事由に該当する場合は、退学とすることができる。

- (1) 受講申込にあたり、提出した書類の虚偽記載、虚偽表示及び受講誓約書の内容に違反した者。
- (2) 学習意欲に欠け、修了の見込みがないと認められる者。
- (3) 面接授業において、授業中の私語、他受講生や弊社職員及び講師への嫌がらせとみられる言動、社会人としてのモラルの欠如とみられる言動など、研修の秩序を乱し受講生としての本分に反した者。
- (4) 面接授業において、遅刻・早退を繰り返す等出席不良の者。
- (5) 受講生自身、受講継続意思のない者。
- (6) 病気、怪我または知的、精神などに障害が発生し、受講の継続が困難となった者。
- (7) 在籍期限を超過した者。
- (8) 本人より退学の申出があった者。
- (9) その他当講座の受講生として著しく不適切な言動が認められる者。

2 前項の事由によって、施設長が退学処分を決定したものは、その決定に従うものとする。なお受講料の未納金は、退学の日までに全額を納入しなければならない。

第 20 条 (欠席者の取り扱い)

10分以上の遅刻・早退に関しては、理由の如何にかかわらず欠席扱いとする。

2 面接授業の一部を欠席した者で、やむを得ない事情があると認められる者については、次回以降の研修にて該当科目の振替受講、または個別に設定した補講を受けることができる。ただし第 18 条に定める在籍期限を超過しないこととする。個別に設定した補講については、当施設があらかじめ補講候補日程を通知し、受講生はその通知に従って補講を受講しなければならない。

第 21 条 (振替受講および補講)

やむを得ない事情で面接授業の一部を欠席した場合は、次回以降の研修にて該当科目の振替受講、または個別に設定した補講を受けることによって、当該科目に出席したものとみなす。ただし個別に設定した補講を受ける場合は、補講料 1 時間 2,700 円 (消費税 8% 込) を負担する。

第 22 条 (修了認定方法)

研修修了の認定方法については次のとおりとする。

指定されたカリキュラム(別表1)の3分の2以上を履修し、受講料等未納がない者に対し、科目ごとに①事前通信学習、②演習中レポート及び実技の習得状況・理解、③修了試験及び受講態度を総合的に評価し判断する。評価基準はA:90点以上、B:80～89点、C:70～79点、D:70点未満の4段階で評価し、C以上の評価の受講者が修了者として認められる。

第23条(修了証の交付)

修了を認定された者(第22条による)は、当施設において修了証を交付する。

第24条(修了証の再交付)

修了証の紛失等があった場合は、修了者の申し出により再交付を行うことができる。ただし再交付手数料として3,240円(消費税8%込)を申し受けるものとし、受け取り方法は原則本人が当施設に来るものとする。やむを得ず他の方法により受け取る場合は、その費用は紛失した本人が負担する。

第25条(個人情報の保護)

当社が知り得た受講希望者および受講生に係る個人情報は、当社の定める個人情報保護規定に基づき、適切に取り扱うこととする。

2 受講生は受講中に知り得た個人情報を他に口外してはならない。

第26条(その他研修に係る留意事項)

天災その他やむを得ない事情により、研修の実施が困難と判断した場合には、研修の中止又は延期の措置をとることとする。この場合、新たな日程を設定するなど受講者の不利益にならないよう最善の措置を講じることとする。

第27条(賞罰)

受講生のなかで特に優れた成績を修めた者に対し、表彰することができる。

第28条(施行細則)

この学則に必要な細則並びに、この学則に定めのない事項で必要があると認められる時は、当社がこれを定める。

(附則)

この学則は、平成27年7月1日より施行する。

(別表1)

ケアアカデミー 介護福祉士実務者研修科 通信課程 研修カリキュラム

※「一」は免除科目

※「医療的ケア」は50時間の通信学習とは別に、演習を修了する必要があります。

カリキュラム	時間	無資格者	訪問介護 員3級	訪問介護 員2級	介護職員 初任者研	訪問介護 員1級	介護職員基 礎研修
人間の尊厳と自立	5	通信学習 (レポート)	—	—	—	—	—
社会の理解 I	5	通信学習 (レポート)	—	—	—	—	—
社会の理解 II	30	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
介護の基本 I	10	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—	—	—
介護の基本 II	20	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	通信学習 (レポート)	—	—
コミュニケーション技術	20	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
生活支援技術 I	20	通信学習 (レポート)	—	—	—	—	—
生活支援技術 II	30	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—	—	—
介護過程 I	20	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—	—	—
介護過程 II	25	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
介護過程 III	45	面接授業 (スクーリング)	面接授業 (スクーリング)	面接授業 (スクーリング)	面接授業 (スクーリング)	面接授業 (スクーリング)	—
発達と老化の理解 I	10	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
発達と老化の理解 II	20	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
認知症の理解 I	10	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—	—
認知症の理解 II	20	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
障害の理解 I	10	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—	—
障害の理解 II	20	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
こころとからだのしくみ I	20	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—	—	—
こころとからだのしくみ II	60	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	—	—
医療的ケア	50	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)	通信学習 (レポート)
合計	450 時間	450 時間	420 時間	320 時間	320 時間	95 時間	50 時間